Press Release

株式会社資生堂
資生堂ジャパン株式会社

ELIXIR

# 化粧水・乳液市場 19 年連続売上 NO.1※1 のエリクシールから エイジングケアが叶う、高保湿。「マスク級化粧水」誕生

～2026 年 10 月 21 日（水）発売～

スキンケア市場 19 年連続売上 No.1※2 のエイジングケアブランド「エリクシール」は、高機能エイジングケア化粧水「エリクシール リフトモイスト ローション マスク級高保湿 ca（医薬部外品）」【全 2 品 参考小売価格 2,900 円～3,300 円（税込 3,190 円～3,630 円）】を 2026 年 10 月 21 日（水）に発売します。

*エイジングケアとは年齢に応じたうるおいケアのこと
*マスク級：エリクシールのシートマスクと同等の保湿効果
*価格は参考小売価格です。（店舗によって異なる場合があります）

エリクシールは 1983 年の誕生以来、先進のコラーゲンサイエンスに着目してきたエイジングケアブランドです。

◆高機能エイジングケア化粧水から、年齢を重ねることで深刻化する「大人の乾き」に応える「**マスク級化粧水**」が登場。
◆独自の**高保湿ロック処方**で、うるおいを抱え込み、逃がさない。ハリとうるおいで、小ジワ※3、大人毛穴まで目立たせない。
◆40 年以上の先進研究から生まれた、ゆるぎないハリのためのエリクシール独自成分「**コラジェネシス®**※4」配合。

※1 インテージ SRI・SRI+ 化粧水・乳液市場 メインシリーズランキング 2007 年 1 月～2025 年 12 月 推計販売金額
※2 インテージ SRI・SRI+スキンケア市場 メインシリーズランキング 2007 年 1 月～2025 年 12 月 推計販売金額
※3 乾燥による小ジワを目立たなくする（効能評価試験済み）
※4 シャクヤクエキス、バラエキス、ヒドロキシプロリン、ミシマサイコ根エキス、グリセリン（ハリ保湿）




エリクシール リフトモイスト ローションマスク高保湿 ca （医薬部外品）

【商品一覧】 全 2 品

| 商品名 | 分類 | 容量 | 参考小売価格 |
|---|---|---|---|
| エリクシール リフトモイスト ローション マスク級高保湿 ca （医薬部外品） | 化粧水 | 本体 170mL | 3,300 円（税込 3,630 円） |
| | | つめかえ用 150mL | 2,900 円（税込 3,190 円） |

※価格は参考小売価格です（お店によって異なる場合があります）

※お客さまからのお問い合わせは「エリクシールお客さま窓口 フリーダイヤル 0120-770-933」でお受けしています。

## 開発背景

生活者の肌悩みとして年間を通じて多く挙げられるのが「乾燥」です。資生堂社の調査※5 によると、その悩みが顕著に高まるのは「秋冬」、さらに「年齢を重ねるごと」であることが分かりました。また、乾燥悩みがある約 8 割もの方が、化粧水に乾燥ケアを求めている一方で、化粧水による乾燥ケアの満足度は低く、約 5 割が「満足していない」と回答しています。

そこでエリクシールは、乾燥状態が続くと、バリア機能が弱くなり、肌ダメージを受けて、ハリ不足などのエイジングサインに繋がってしまう「**乾燥スパイラル**」に着目。まるでシートマスクのようにたっぷりの保湿成分で肌を満たし、うるおいを閉じ込める「**マスク級化粧水**」を開発しました。

※5 資生堂社調べ。2025 年 11 月 乾燥ケア効果を得るために使いたい美類 40～69 歳 うるおいのなさ・乾燥悩みのある女性 n=1,680

## 商品特長

最高量※6 配合した保湿成分が肌にうるおいを与え、肌表面をシートマスクのように包み、うるおいを抱え込んで逃がさない独自の「**高保湿ロック処方**」を採用。



さらに、40 年以上の先進研究から生まれた、ゆるぎないハリのためのエリクシール独自成分「コラジェネシス®※4」も配合。ハリとうるおいで、乾燥による小ジワ、大人毛穴まで目立たせない。ふっくらとうるおいに満ちた「つや玉」輝く肌へ導きます。

エリクシール独自成分『コラジェネシス®』



※イメージ画像

※6 2026 年 10 月時点で販売中のエリクシール化粧水を対象に、米国パーソナルケア製品評議会が保湿成分と定義する成分を比較した結果

## 心地良い使用感の追求

高い保湿効果を実現するうえで課題となったのは、油性成分を“水”がベースの化粧水に安定的に配合すること、そして保湿成分を高配合することで生じやすい「べたつき」や「なじみにくさ」でした。

「マスク級化粧水」は、肌に触れた瞬間から高い保湿効果の期待感が高まるコクのある使用性でありながら、保湿成分や油分の種類・配合バランスを徹底的に追求。べたつきを感じさせず、うるおいがじっくりと角層深くまで浸透する使用感を実現しました。さらに、高い保湿力と心地よい使用性を両立しながら、アルコール※7 フリーを実現。

※7 エチルアルコール

販売チャネルとプロモーション

販売チャネルは、ドラッグストア・GMS・化粧品専門店など約 20,000 店です。あわせて、資生堂公式 EC サイト「資生堂オンラインストア」などの EC サイトでも販売します。2026 年 10 月より、順次、TVCM、WEB プロモーションを展開します。

エリクシールのものづくりのこだわり




**① 確かな肌効果と心地よさの両立へのこだわり**

エリクシールは、資生堂研究所の先進研究と高い処方技術を結集し、確かな肌効果と心地よさの両立を追求し続けています。一人ひとりの肌に真摯に向き合い、肌への手応えはもちろん、使うたびに心まで満たされる使い心地にこだわっています。

**② 「成分・原料へのこだわり」**



エリクシールは、確かな品質と安全性を叶える「素材の育ち」にもこだわっています。

約 140,000 通りの組み合わせから厳選し、複数の成分をかけ合わせて誕生したエリクシールの独自成分『コラジェネシス®※4』もその 1 つです。構成成分の 1 つである「べにしずかエキス」は希少なシャクヤク“べにしずか”から抽出される成分であり、栽培時に一切の農薬を使わず 4 年の歳月をかけて育てられた希少な「シャクヤク べにしずか」から抽出。化粧品ではエリクシールだけが配合しています。※8



育成環境が適した
岡山県井原市でのみ栽培。



栽培時に一切の農薬を使わず、
4年の歳月をかけてようやく
収穫が可能となる。



専任のマイスターによって
厳格に管理されている。

※8 2026 年 7 月時点

**③ 未来の美しさへつなぐ「サステナビリティへのこだわり」**

エリクシールは、誕生から約 40 年。未来に美しさをつなげるエイジングケアブランドとなるために、日々進化を続けています。

2012 年より、つめかえ用の販売を開始し、累計 3900 万個以上※9を販売。累計 2100 トン以上※10プラスチックの削減に繋がっています。







※9 化粧水・乳液 つめかえ用の場合、中国、日本、シンガポール、台湾、タイ、ベトナムの発売国・地域における自社販売出荷数量
※10 化粧水・乳液の場合、全数本体容器で発売した場合と比較

「エリクシール」とは

1983 年に誕生以来、常に最新のコラーゲン研究を重ね、確かな肌効果と心地よさを提供し続けてきたブランドです。肌で感じる小さな奇跡が、「つや玉」となり頬に美しく輝く。一歩前へ踏み出すあなたの味方になるように。今もこれからも、ともに歩んでいくエイジングケアブランドです。

「つや玉」とは

「つや玉」とは、ハリ・透明感・うるおいに満ちたすこやかで美しい肌のしるし。頬の高い位置に、みずみずしい光となってあらわれます。

【商品概要】　　＊価格は参考小売価格です（お店によって異なる場合があります）

| 商品名・容量・価格 | 商品特 |
|---|---|
| <商品名><br><br>エリクシール<br>リフトモイスト　ローション<br>マスク級高保湿　ca<br>（医薬部外品）<br>＜化粧水＞<br><br><容量><br>■　本体　170mL<br>■　つめかえ用　150mL<br><br><価格><br>■　本体　3,300 円<br>（税込 3,630 円）<br>■　つめかえ用　2,900 円<br>（税込 3,190 円）<br><br><br><br> | **エイジングケアが叶う。高保湿。**<br>**マスク級化粧水**<br><br>エイジングケア：年齢に応じたうるおいケアのこと<br><br><br><br><br>○　**高保湿ロック処方**でうるおいを抱え込み、逃がさない<br>○　ハリとうるおいで、小ジワ*1、大人毛穴まで目立たせない。<br>○　40 年以上の先進研究から生まれたゆるぎないハリのためのエリクシール独自成分「**コラジェネシス®**＊2」配合<br>○　肌荒れを防ぐ<br>○　乾燥による小ジワを目立たせない（効能評価試験済み）<br>○　アルコール＊3フリー<br>○　パラベンフリー<br>○　リラックス感のある心地よいアクアフローラルの香り<br>○　アレルギーテスト済み、ニキビのもとになりにくい処方<br>※全てのかたにアレルギーが起きない、また、ニキビができないというわけではありません。<br><br>＊1　乾燥による小ジワを目立たせない（効能評価試験済み）<br>＊2　シャクヤクエキス、バラエキス、ヒドロキシプロリン、ミシマサイコ根エキス、グリセリン（ハリ保湿）<br>＊3　エチルアルコール<br><br>＜使用法＞<br>洗顔の後、手のひらに適量をとり、ていねいになじませます。<br><br>＜使用量の目安＞<br>500 円硬貨大 |

■エリクシール　ブランドサイト　https://www.shiseido.co.jp/elixir/
■エリクシール　公式 X　https://twitter.com/elixir_TW
■エリクシール　公式 Instagram　https://www.instagram.com/elixir_official_japan/

参考資料

## R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」とは

資生堂は、研究開発（以下 R&D）の強化を目的に、独自の研究開発理念として、2021 年に「DYNAMIC HARMONY」を制定しました。「DYNAMIC HARMONY」は、明治期に日本初の民間洋風調剤薬局として創業して以来取り組んできた、西洋の科学と東洋の叡智を融合した成り立ちに端を発するものです。一見相反する価値や両立が難しい価値を融合し、唯一無二の新たな価値を生み出すという独自の R&D の考え方を資生堂の強みとして再定義し、明文化しています。

現在、社会環境や生活者・お客さまニーズが多様化する中、企業が持続的に成長していくためには、革新的なイノベーションが必要不可欠です。資生堂はこの理念のもと、社内外に向けて R&D の強みと独自性を可視化し、多様なバックグラウンドをもつ世界中の研究員が能力を最大限発揮することを狙っています。また、これにより R&D 部門のさらなる強化を目指し、イノベーション創出を加速させ、企業使命である「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD（美の力でよりよい世界を）」のもと、新たな製品やよりよいサービスの提供を行っています。

・資生堂、独自の R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」を制定(2021 年)
https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3252_y2q28_jp.pdf

・「DYNAMIC HARMONY」特設ページ
https://corp.shiseido.com/jp/rd/dynamicharmony

## R&D 戦略について

資生堂は、イノベーションを加速させるためのアプローチとして R&D 理念「DYNAMIC HARMONY」のもと、「Skin Beauty Innovation：ブランドの価値向上」「Sustainability Innovation：循環型の価値づくり」「Future Beauty Innovation：新領域への挑戦」の 3 つの柱を立てています。また、オープンイノベーションを推進し、さまざまな外部機関との研究アライアンスを通じて、新しい価値創造を進めています。資生堂の先進サイエンスと世界トップレベルの研究機関の知と技術の融合から創出された革新的な研究成果は、化粧品技術に関する世界最大の権威ある研究発表会 IFSCC などグローバルにおいて学術的にも高く評価されています。

【主なニュースリリース】
https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4194_a4n17_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4117_m7o15_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4043_k3u07_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4028_y8z09_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/4027_x7d05_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3374_b4r31_jp.pdf

https://corp.shiseido.com/jp/newsimg/3038_r8l08_jp.pdf

研究開発

# シートマスクに発想を得た
# うるおいを逃さない新処方を開発

今回、長年の強みの処方技術の蓄積・進化のもと、シートマスクの役割に着想を得た、化粧水タイプでシートマスク級のうるおいを実現できる高い保湿力でうるおいを逃さない新処方の開発に成功しました。

化粧水においては、うるおいを肌に与える役割を担うイメージが強い一方で、実際はうるおいが足りていないという声も多いことが分かりました。そのようなニーズに応えるべく開発された本処方は、保湿力が非常に高く、シートマスクと比較しても 24 時間後の角層水分量が同等でした。また、水分保持力については、従来の化粧水処方に比べ、顕著に高い能力を示しました。

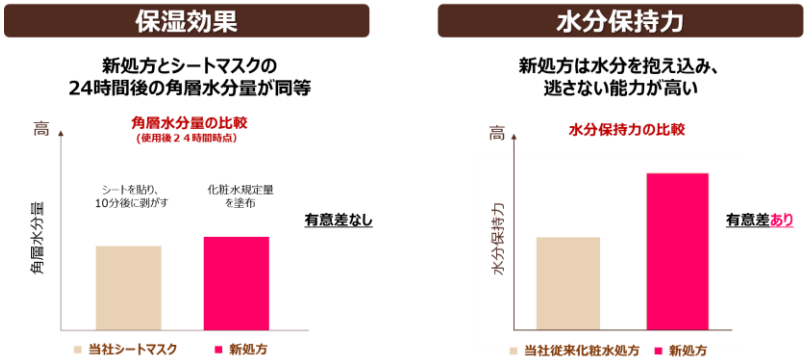



図 新処方はシートマスクと同等の保湿効果と従来化粧水処方を上回る水分保持力をもつ

この処方の実現のカギは、2 つのポイントにあります。

**(1) うるおいを与える:保湿成分の高濃度配合**

本処方には、従来の高保湿化粧水に比べて極めて高濃度の保湿成分を配合しています。通常、高濃度の保湿成分を配合する場合、べたつきや経時での色の変化が問題となりますが、本処方では使用性や色の安定性も非常に優れており、マスク級のみずみずしい保湿力を備えながらべたつきを感じさせない、ユニークな処方として完成しました。

**(2) うるおいを逃さない:シートマスク様設計**

高濃度の保湿成分を行き渡らせた肌にうるおいを閉じ込める発想で、膜形成技術を応用し、本処方に採用しました。

このような処方は、100 年を超える研究開発の中で培われた高い処方技術があったからこそ、実現できたことです。昨今、お客さまの化粧品を選ぶ基準は、成分への関心が高まっているとおり、「何が入っているか」で語られやすい時代です。しかし実際の肌効果は、配合成分だけではなく、安全性、安定性、浸透設計、使用感など複数の要素の掛け合わせによって成立するものであり、配合成分のポテンシャルを引き出し高い”パフォーマンス(実際の効果)”に変えるのが処方技術の役割といえます。本処方はまさにこの処方技術によって商品のパフォーマンスが引き上げられた画期的な成果であり、私たちはこれからも処方技術の更なる進化に挑戦し続けます。